

中海 エコ活動 レポート

中海の環境保全活動と
ワズユースを紹介します

第27号
令和2年12月



開発の時代から環境重視の時代へと移り変わる中、市民の皆さんが中海浄化への世論を少しずつ変えていった歴史を凝縮した番組が、このような栄えある大賞を頂けたことは大変ありがたいことだと感じています。

これは単に番組の完成度だけでなく、20年にわたって地域の皆さんと一緒に「中海」の浄化活動など地域課題に取り組み、念願だった「泳げる中海」を実現させた一連の活動を評価して頂いたものと受け止めています。改めて、中海に愛情を持って活動に取り組んで来られた方々に敬意を表すと共に心からの感謝を申し上げ、この喜びを地域の皆さんと分かち合いたいと思います。



番組制作に関わった中海テレビ放送のスタッフたち

「中海再生への歩み」 ギャラクシー賞報道活動部門大賞受賞

放送業界で最も権威のある「ギャラクシー賞」の大賞受賞は、これまで、NHKや民間放送が受賞しています。ケーブルテレビが作った番組がギャラクシー賞の大賞を受賞するのは、ギャラクシー賞が始まって以来、57年の歴史の中で初めてのことで、大変名誉なことです。



ギャラクシー賞を受賞した番組「中海再生への歩み」

中海テレビ放送は「人と人」「人と地域」を仲介する放送局だと言われています。まさに中海は人と人を繋ぐ、仲介する力があるのだと思います。そしてそのつながりこそが、郷土愛やほこり、愛着になっていくと思います。現在、中海は湖岸の利活用や周辺の再開発計画など、動きが出てきています。これから中海周辺がさらに面白くなっていくと期待しています。これからも番組を通じてたくさんの情報を皆さんにお伝えしていきたいと思いません。

■お問い合わせ

株式会社 中海テレビ放送
〒683-0852 米子市河崎610番地
電話 0859-29-2211

中海清掃 ～未来のために今できること～

中止となった6月の「ラムサール条約湿地 中海・宍道湖一斉清掃」の代替事業として、10月11日（日）、18日（日）、25日（日）の3日間で米子市湊山公園親水護岸の清掃を行いました。中海アダプトプログラム登録団体のうちの14団体、約400名が3日に分かれて清掃を行い、約5トンのごみを集めました。

鳥取県の誇りである中海。この貴重な財産を未来の世代に引き継ぐため、今後も地域の皆様とともに、中海の環境改善・利活用を推進する事業を実施して参ります。

■お問い合わせ

米子市市民生活部 環境政策課
〒683-0852 米子市河崎3280番地1
米子市クリーンセンター2階
電話 0859-23-5256



中海清掃の参加者たち



清掃後の湊山公園親水護岸

中海の自然の中で行われたボート大会

米子市西町の湊山公園横の中海には錦海ボートコースがあり、この場所で10月25日（日）に第52回米子市民レガッタの代替大会として記録会を開催しました。

毎年7月初旬に開催しております「米子市民レガッタ」というボート大会ですが、今年は新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、中止となりました。そんな中、ボート愛好家の方々より惜しむ声が寄せられ、規模は小さくなりましたが、記録会という形で大会を行うことができました。



子どもチームのレース(島根半島が奥に見える)



大人チームのレース(対岸に米子港が見える)

中海圏域より全11チーム(大人8チーム、子供3チーム)の参加があり、300メートルのコースを4人で力を合わせ、オールに力を込め、ゴールを目指しました。

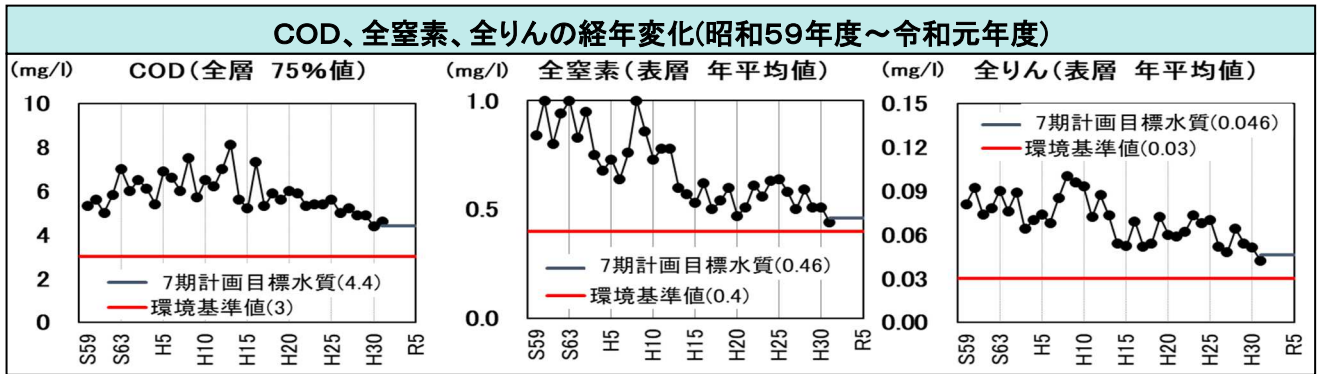
来年の米子市民レガッタは、今年出来なかった分も含め、この中海の自然の中で、賑やかに楽しいボート大会として参りますので、皆さんの参加をお待ちしております。

■お問い合わせ 米子市民レガッタ実行委員会 NPO法人米子ボート協会
〒683-0826 米子市西町133-1 鳥取県立米子艇庫内 電話 0859-21-2257

第7期 中海に係る湖沼水質保全計画を策定しました！

令和2年3月に「第7期中海に係る湖沼水質保全計画」を策定しました。中海では平成元年度以降、湖沼水質保全計画を策定し、各種水質浄化施策を推進してきました。その結果、前期の第6期目標水質については、COD(化学的酸素要求量)は平成30年度末に達成するなど、改善傾向にあります。環境基準は未達成です。

第7期計画では、CODの目標水質を第6期よりも厳しくし、一層の負荷削減や汚濁解消に向け、国、周辺市、県民及び事業者の皆様のご協力をいただきながら、生活排水処理対策、環境にやさしい農業の推進、浮遊ゴミの回収、五感モニターによる湖沼環境調査などを行っていきます。新たな取り組みとして、令和元年度より浅水代掻きの効果検証や、細かい泡(ファインバブル)を用いた底質改善の実証試験などにも取り組んでいます。長期ビジョンの達成に向けて、皆様のご協力をお願いします。



※令和元年度は全窒素、全りんの目標水質を達成しました。

【長期ビジョン】「みんなで守り、はぐくむ、豊かな中海」(概ね令和15年度を目途)

- 人々に恵みや潤いをもたらす豊かな汽水域生態系
- 人々のくらしにやすらぎを与える美しい水辺空間
- 人々の間で語り、受け継いでいく湖

■お問い合わせ 鳥取県生活環境部 くらしの安心局 水環境保全課
 〒680-8570 鳥取市東町1丁目220 電話 0857-26-7870

島根県環境生活部 環境政策課
 〒690-8501 松江市殿町1番地 電話 0852-22-5279

もっと知って、もっと楽しむ宍道湖・中海の魅力展

宍道湖と中海は、世界的に大変重要な湿地であると認められ、平成17年にラムサール条約湿地に登録されました。海水と淡水が混じる宍道湖・中海は、多くの動植物の命を支え、私たちの暮らしに恵みと安らぎを与えてくれます。



イオン松江SCにて(10月16日～29日)



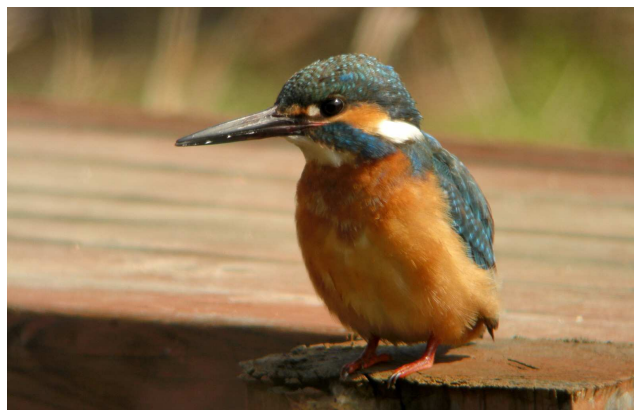
米子・ビッグシップにて(10月31日)

島根県では、ラムサール条約登録15周年を記念し、両湖の魅力あふれるおでかけスポットと次世代に両湖の恵みを引き継ぐための取り組みを紹介する、パネル展示の巡回展を行いました。

■お問い合わせ
 島根県環境生活部 環境政策課
 〒690-8501 松江市殿町1番地
 電話 0852-22-5279

期間	会場	期間	会場
5/19～6/3	松江・県立図書館	9/8～9/29	ゆめタウン出雲
6/4～6/30	出雲市役所	10/16～10/29	イオン松江 SC
7/1～8/21	安来市役所	10/31	米子・ビッグシップ
8/26～9/6	安来・アルテピア	11/24～12/9	イオンモール出雲

カワセミよ、水鳥公園から巣立て



カワセミ

私たちJr. レンジャークラブは、中学生と高校生で構成されるボランティア団体です。米子水鳥公園で月に一度、様々なボランティア活動を行っています。

この度は私たちの活動から、カワセミの人工営巣壁づくりを紹介します。カワセミは、崖などの土の壁に1m程の横穴を掘って巣を作ります。2016年、私たちは土を盛るための木枠を造るところから始めました。木枠が完成した後は、赤土を運び入れて固めていきます。カワセミが巣作れるほどの土壁を造るには、3トン以上もの赤土が必要でした。

そして苦節4年、今年7月の活動で、遂に土を盛り終わり完成となりました。カワセミが土壁を気に入り、公園育ちのカワセミが巣立ってくれる事を心待ちにしています。



人工営巣壁枠内に赤土を盛る様子



人工営巣壁の完成を記念して

■お問い合わせ

米子水鳥公園 Jr. レンジャークラブ
〒683-0855 米子市彦名町新田665
電話 0859-24-6139

編集・発行者

鳥取県西部総合事務所
生活環境局環境・循環推進課
〒683-0054 米子市鞆町一丁目160
電話 0859-31-9322
E-mail: seibuseikatsukankyo@pref.tottori.lg.jp
Homepage: <https://www.pref.tottori.lg.jp/dd.aspx?menuid=69208>

鳥根県環境生活部環境政策課
宍道湖・中海対策推進室
〒690-8501 松江市殿町1番地
電話 0852-22-6445
E-mail: kankyo@pref.shimane.lg.jp
Homepage: https://www.pref.shimane.lg.jp/shinjiko_nakaumi/

記事募集

中海エコ活動レポートに掲載する記事、イベント情報、写真を募集しています。

詳しくは、左記連絡先に連絡していただくか、ホームページを御確認ください。